

令和4年度 市民生活部長「政策宣言」達成状況

市民生活部長 長谷川 寛和

○ 令和4年度重要事業

事業名	市民活躍の推進
目 標	性別に関わりなく、誰もが個性と能力を発揮して、活力ある地域社会を築くため、市内企業等における女性リーダーの育成とネットワークづくりを目的とした女性活躍塾を開催するなど、女性をはじめ市民がいきいきと活躍できる環境づくりに取り組みます。
年 度 未 達 成 状 況	女性リーダーの育成と職種・職域の枠を超えたネットワークづくりを目的とした「いみずキャリアステップ応援塾」を全5回の日程で開催しました。 また、女性の雇用の安定化とともに、女性が持てる能力を発揮し、いきいきと働けるよう、キャリアアップ応援補助制度を創設し、就業や起業を目指す女性の支援を行いました。
自 己 評 価	引き続き、市民の誰もが個性と能力を発揮して、あらゆる分野や場面で、いきいきと活躍できる環境づくりに取り組んでまいります。

事業名	持続可能で利用しやすい公共交通の推進
目 標	射水市DXビジョンに掲げた、デジタル技術を取り入れた新たなモビリティサービスの導入を見据え、公道での自動運転車両の運行における課題を調査します。 また、高齢者等の近距離移動手段の確保に取り組む地域の拡大や、越中大門駅のバリアフリー化に取り組むなど、持続可能で利用しやすい公共交通の推進に努めます。
年 度 未 達 成 状 況	自動運転車両の運行に向け、民間事業者に課題の調査を委託し、課題を整理しました。 また、高齢者等の近距離移動手段の確保に取り組む地域を支援する地域あいのり補助制度について、地域振興会に説明を行い、普及に努めました。 越中大門駅のバリアフリー化については、実施主体であるあいの風とやま鉄道(株)と連携し、エレベーター設置に係る基本設計を行いました。
自 己 評 価	各種取組を通じ、地域公共交通の利便性向上を推進することができました。 今後は、自動運転の課題解決に要する費用等も踏まえた取組方針の検討をはじめ、地域あいのり実施区域の拡大や越中大門駅へのエレベーター設置に係る取組を進めるなど、引き続き、持続可能で利便性の高い地域公共交通の実現に努めます。

事業名	再生可能エネルギービジョンの策定
目 標	2050年カーボンニュートラルの実現に向け、温室効果ガス排出量の推計や再生可能エネルギー導入の可能性を調査するとともに、再生可能エネルギー導入目標や導入促進のための取組を検討し、本市における将来ビジョンや脱炭素シナリオを作成します。
年度末達成状況	本市の温室効果ガス排出量の現況や再生可能エネルギーのポテンシャルを把握するとともに将来のエネルギー使用量を推計し、再生可能エネルギーの導入目標や脱炭素削減シナリオを示す「射水市再生可能エネルギービジョン」を策定し、公表しました。
自己評価	今後は、本ビジョンを基に本市のカーボンニュートラル実現に向け、市民の皆様、事業者の皆様、行政が総合的かつ計画的に取り組む具体的な施策を示す「地球温暖化対策地方公共団体実行計画（区域施策編）」を策定し、取組を進めてまいります。